

# 授業科目 経営管理論

【担当教員名】  佐藤 正	対象学年	2	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	
【概要】 我々の生活は、企業活動と密接に結びついている。われわれが生活において必要としている様々な物資やサービスは、ほとんどが企業から提供されている。多くの人は、それを購入するための資金を企業で働くことによって獲得している。企業活動の安定と発展は、社会の安定と発展のために不可欠である。 企業活動は、多数のメンバーによって担われているが、統一的な意志を持つ活動体として運営されている。このメカニズムは、経営者と部門管理者による企業活動の方向付け・計画化、現場担当者の作業の遂行とこれに対する経営者・部門管理者の指導・関与、実行結果に対する統制である。この方針決定・計画、指導、統制のうち経営者の活動は経営、部門管理者の活動は管理と呼ばれている。「経営管理論」は、こういった経営・管理の活動の全体像について概観し、基礎的な知識を習得することを目標としている。				
【学習目標】 企業において行われている経営・管理活動の全体像を構成する次のような項目についての、基礎的な知識を習得する。 1) 経営者・管理者の役割 2) 企業活動全体の長期的な方向付け 3) その実現のための実行計画				
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	経営管理の意味			
2	経営者・管理者の役割			
3	企業活動の運営原理 — 経営者・管理者の行動規範			
4	経営戦略の概要			
5	企業戦略（1）多角化の意味			
6	企業戦略（2）多角化の再編と第二創業			
7	事業戦略（1）事業戦略の意味			
8	事業戦略（2）事業戦略の基本パターンと策定			
9	組織構造の形成			
10	経営計画と予算			
11	内部統制とリスク管理			
12	組織メンバーの統率（1）経営理念と組織文化、リーダーシップ			
13	組織メンバーの統率（2）モチベーション理論とインセンティブ・システム			
14	組織メンバーの統率（3）わが国企業のインセンティブ・システム			
15	管理者の任務			
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	経営管理<新版> (有斐閣アルマ)	塩次喜代明ほか 他	有斐閣	2009・1,995 円
	現代経営管理論の基礎	芹沢成光ほか	学文社	2007・2,500 円
	経営戦略 (新版)、有斐閣アルマ	大滝精一ほか	有斐閣	2006・1,995 円
	中期経営計画	UFJ 総合研究所経営戦略部	日本能率協会マネジメントセンター	2003・2,100 円
	経営を見る目	伊丹敬之	東洋経済新報社	2007・1,680 円
【評価方法】	【履修上の留意点】			
学期の途中でミニテストを実施する。ミニテストと期末テストの結果を総合して成績評価を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の内容を記したプリントを配布し、これによって授業を進めるので、毎回出席すること。</li> <li>・その時々時事問題についても解説するので、新聞（できれば日本経済新聞）の経済欄に常時目を通してきて欲しい。</li> <li>・授業中の私語は厳禁である。</li> </ul>			